

第八章 十年にわたる手紙

セレナに予期しないことが起きた。ノラは次の月曜日、学校を欠席した。そして、火曜日、水曜日、木曜日、その次の日もずっと、学校の何処にも姿が見当たらなかった。最初、ノラは単に休んでいるだけだと思った。しかし、彼女はまるでこの世界に存在しなかったかのようにセレナの生活から消え去った。

ある日、セレナは秘密基地の階段の端^{はし}で手

